



福山赤坂ロータリークラブ週報

第421回例会
2005年9月27日(火)

超我の奉仕

2005～2006年度 国際ロータリー会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

- 会長 菅 雪雄
- 副会長 門田一治
- 幹事 前田真治
- 会計 藤原美則
- SAA 今井尚正
- 副幹事 佐藤俊之

創立 1996.10.8 承認 1996.10.23

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276
 事務所 福山市赤坂町赤坂 1276
 TEL (084)920-4141
 FAX (084)920-4140
 ホームページ <http://www.fa-rc.jp/>
 E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp
 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

ビジター 松永RC 会長 川本 修 様
 幹事 大塚 孝巳 様
 重松 保正 様

◆会長報告

今年は特に暑かったように思いますが、暑さも終わりめっきり秋らしくなって、今が一番しのぎやすい時期だと思います。

理事会報告

- 9月の予算実行状況が承認されました。
- 週報のインターネット化の費用ソフト代 37992円+工費+構成費が承認されました。 工費、構成費の明細書は次回報告します。武田会員と社員の方には忙しい中、協力を頂きありがとうございます御座いました。感謝いたしております。
- カトリーナ・ハリケーン災害で義捐金の協力がガバナー事務所よりきております。一人当たり 1000円が承認されました。予納金から出させていただきます。
- プログラムの件、10月11日職業奉仕、10月25日米山月間卓話者の再確認

以上で理事会報告を終わります。

ロータリー、9月の新世代月間も終わろうとしておりますが、今日少子高齢化が急速に進んでいますが、昔から「子供は宝」または「子供は親の後姿を見て育つ」とよく言われておりますが、最近親子の深い信頼関係がなく、家庭の絆を断ち切るような事件が多くなっておるのが現在の姿だろうと思います。我々としてもできる範囲で、地域の青少年にでも何がしかの貢献をしていくことが一番大切ではないかと感じております。我々のクラブの今後の課題にしたいと考えております。

今日 18:30 からパスト会長会を開催いたします。出席の方宜しくお願い致します。

◆幹事報告

米山奨学会より 2004年度事業報告書、「米山奨学事業・豆辞典」冊子の紹介チラシ
 ふくやま美術館より オードリー・ヘップバーン展の案内 10月7日～11月27日

◆委員会報告

親睦活動委員会：10月4日(火) 18:30～ かめ八 創立記念夜間例会多数ご出席ください。

◆出席報告

○会員数 32名 ○出席率 93.10%

欠席者 2名 池野さん 西川さん

○前々回の補正出席

欠席 4名中 メイキャップ 1名 ○補正出席率 89.66%

メイキャップ 赤阪さん

◆スマイル BOX

入会記念祝	佐藤直敏さん	平成 10 年 9 月 1 日
	今井尚正さん	平成 10 年 9 月 22 日
	角田英純さん	平成 12 年 9 月 19 日

◆申告クスマイル

菅 雪雄会長……この 23 日～24 日社内旅行で愛知万博へ行ってきましたが、楽しい、いい思い出ができました。一心ツーリストには、大変お世話になりました。今日のプログラムは国際奉仕担当で、会員卓話、佐藤直敏さんをお願いをしております。宜しくお願い致します。

前田真治幹事……本日は松永 RC より、川本会長、大塚幹事、重松様大変お忙しい中おいでくださいましてありがとうございます。宜しくお願い致します。

藤原美則さん……出席率が 90%以上になりましたので委員長としてご協力に感謝してスマイルをします。来週のスマイルも準備しております。

門田一治さん……先日の月見夜間例会には遅くなって申し訳ありません、お詫び申し上げます。又 21 日には読売新聞に社長と言う題で記事にいただきましたのでスマイルさせていただきます。

岩永光司さん……先日の会員卓話でご紹介した。「つれのうてフェスタ」が 25 日に無事開催できました。多くの方が来場されて喜んでおります。同じ日に幼稚園の息子が運動会のかげっこで一等賞になり、大喜びしました。親ばかですね。

佐藤直敏さん……先週の夜間月見例会では、楽しいひと時を過ごさせていただきありがとうございます。又、本日は卓話になっています。つたない話になると思いますがお許しく下さいませ。

真田惣行さん……過日、三原市深町に設立された、社会福祉法人 曙会の理事に就任しました。公務にて早退します。

松永 RC 会長川本様、大塚幹事様……本日は貴重な時間をいただいて松永 RC 40 周年記念行事の案内をさせていただきます。10 月 23 日の落語、30 日の式典と合わせてよろしく願いいたします。

お二人には多額のスマイルありがとうございます御座います。

◆プログラム：会員卓話：佐藤 直敏

皆様 こんにちは

まず今回国際奉仕としての対話依頼を受けましたが、始めに度重なる出張の為例会欠席が多い自分としては、いつも誠に申し訳なく思い、この場をお借りいたしまして改めて深くお詫び申し上げます。

さて自分は、趣味として海外に行くのが好きな訳ですが、国際奉仕とは無縁の経験談が多いことをご了承くださいませ。又自分は洋服屋なもので、特にヨーロッパの商品を中心に取り扱っているものですから 23, 24 歳の約 2 年間のヨーロッパ生活の経験から、自分の人生観までも変わる衝撃的な文化の違いに驚くと同時に、価値観や仕事にも何か生かされはしないかと思ひ毎年訪れています。

今日は、前回も少し触れましたが、欧米の人たちの心の贅沢について、もう一度自分にも言い聞かせる意味合いも含めまして、少し話をさせていただきます。

物やお金が最優先の東南アジア人に対して、心の贅沢と娯楽として楽しんでいるヨーロッパ人について何かにバランスを取るということについて（衣 食 住）

バランスにも通じる上品、下品について

次にヨーロッパでのレディーファーストについて

物を製造する人達の価値観について

誰もが文化的な楽しみを持っているが故に、自分の職業に誇りを持つことが出来る。（プロフェッショナル）

デパートと専門店の違い

世界の主要都市、そして、リゾート、日本を対比して自分の独断と偏見で気づいた点の話

- ◆次回例会 10月11日（火）ゲスト卓話 職業奉仕月間
 10月18日（火）会員卓話 地区大会報告